

平成31年（2019年）2月

諏訪養護学校保護者の皆様

長野県諏訪養護学校長 浦野 憲一郎

第2回学校自己評価アンケートの結果について

厳冬の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から学校の教育活動へのご理解とご協力に感謝いたします。

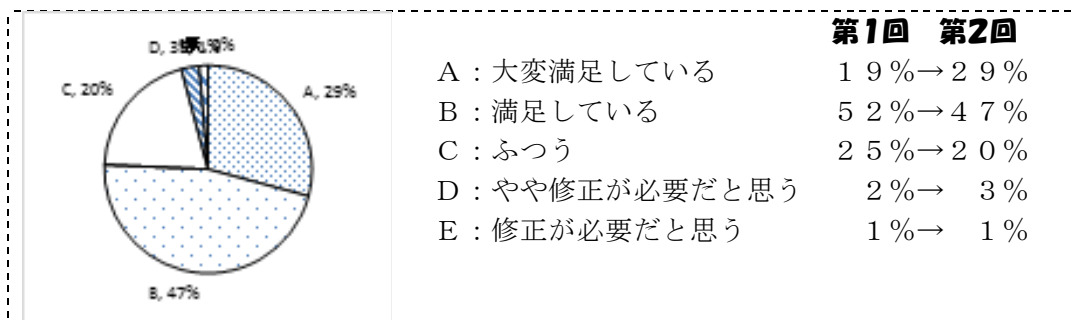
12月に実施いたしました第2回学校自己評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。保護者の皆様からいただいたご意見をふまえて、今年度末まで、更に来年度の教育活動に活かしていきたいと考えております。

今後も保護者の皆様と共に歩む学校でありたいと思っております。よろしく願いいたします。

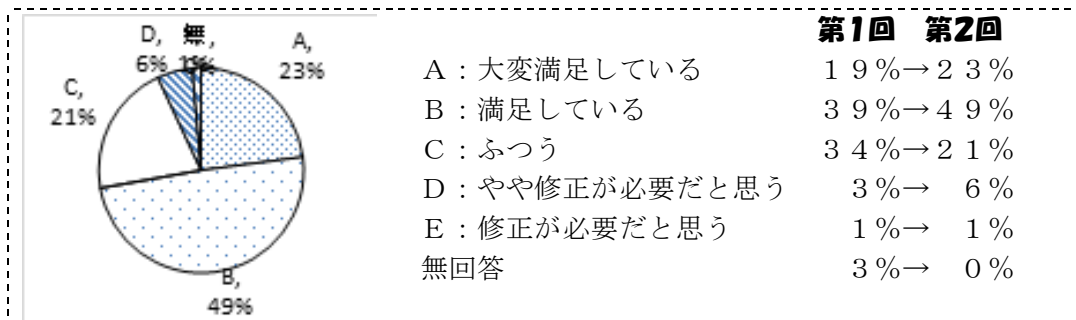
今回のアンケートについては、144家庭より回答をいただきました。（回答率86%）

1 指導計画に基づいた個に応じた授業の展開

① 個別の指導計画について、担当（保護者）と十分話し合っ作成することができていると思いますか。



② 個別の指導計画をもとに、できる状況を整え、児童生徒たちが満足感のもてる授業になっていると思いますか。



「個別の指導計画」の作成や「個別の指導計画」をもとにした授業について、①ではA「大変満足している」とB「満足している」の合計が1回目の71%から7

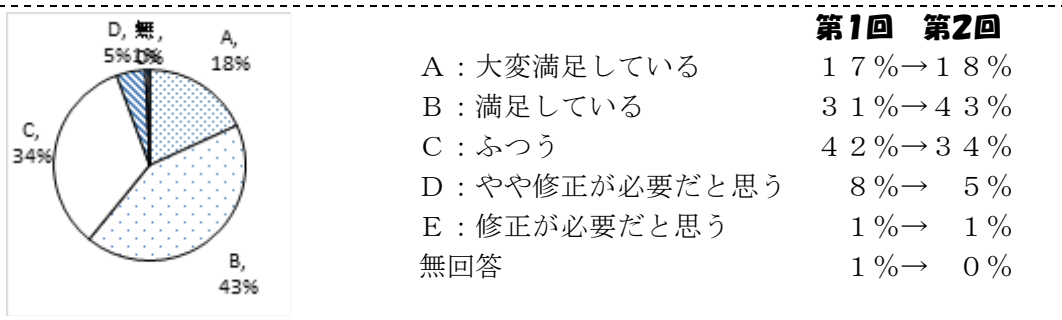
6%に増加しています。また、②では同様の合計が58%から72%へと高い評価となりました。

個別懇談会や連絡帳等を通じて、お子さんへの支援の内容がお伝えできた結果だと思っています。本校は特別支援学校ですので、支援が充実し、この①と②の評価が高まるように保護者の方との連携を大切にしたいと考えてきました。また、日頃から「支援のねらい」を保護者の方にお伝えし、その上で授業を参観していただいたり、連絡帳やお便り等で学習や生活の様子を確認していただいたりできたと感じています。「子どもの能力にしっかり対応してくれている」や「無理なく本人ができる範囲で授業をしていただいている」といったお声をいただけたこと、大変嬉しく思います。

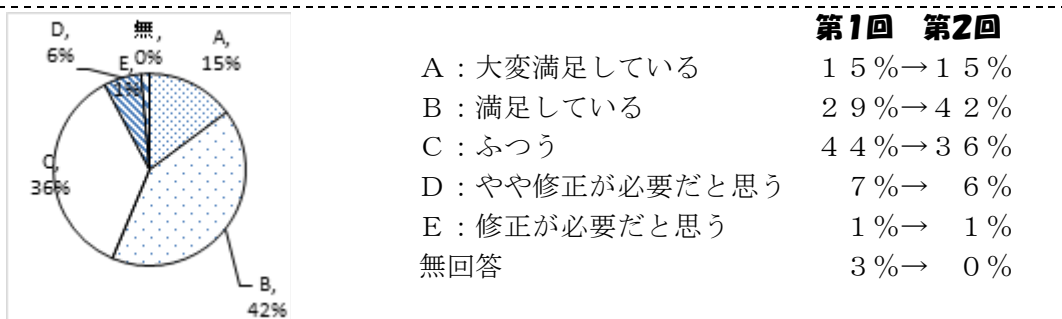
しかし、「ひとりひとりを丁寧に見てほしい」や「話し合う時間がもう少しほしい」というご意見もありました。今後とも、チーム・ティーチング（複数の児童生徒を複数の職員で支援する）の中で、児童生徒ひとりひとりの目標・支援の方向を共有し、複数の目で姿と成長を見守っていきます。また、年度が変わるとすぐに家庭訪問があります。お子さんの支援に向けて十分な時間がとれるよう工夫していきたいと思っています。

2 実践的・体験的な学習活動を通じたキャリア教育の推進

③ 将来の姿を見すえ、自分らしい生き方を実現するための教育（キャリア教育）について、十分な説明や情報提供を行っていると思いますか。



④ 児童・生徒の高等部卒業までの系統的な発達を見通し、地域社会との連携を図りながら支援を行っていると思いますか。



1回目同様、保護者・職員共にC「ふつう」が多いという結果になっていますが、①と②のABCの合計は94%になります。日々の生活を大切にし、小学部から高

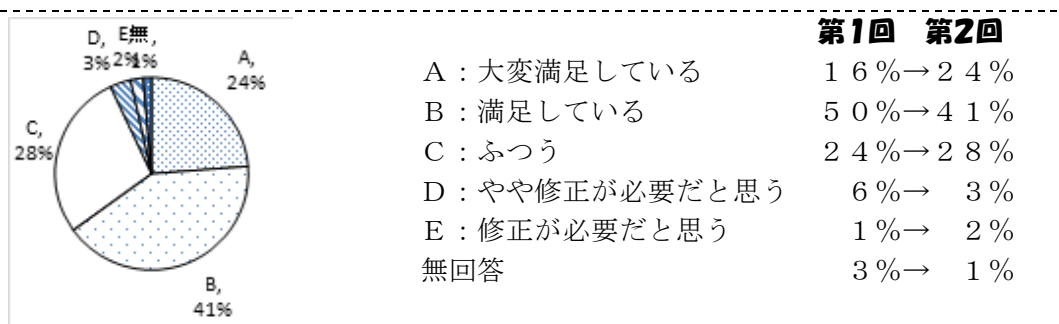
等部まで自分らしさを培いながら生きていくことが「キャリア教育」であるということ、を少しずつご理解いただけているものと感じています。

保護者の方からは、「小学部なのですが、今から十分な説明をいただいています」というご意見もいただきました。将来の姿や生活を見据え、小学部から高等部まで系統的な支援になるよう今後とも心がけていきたいと思っています。

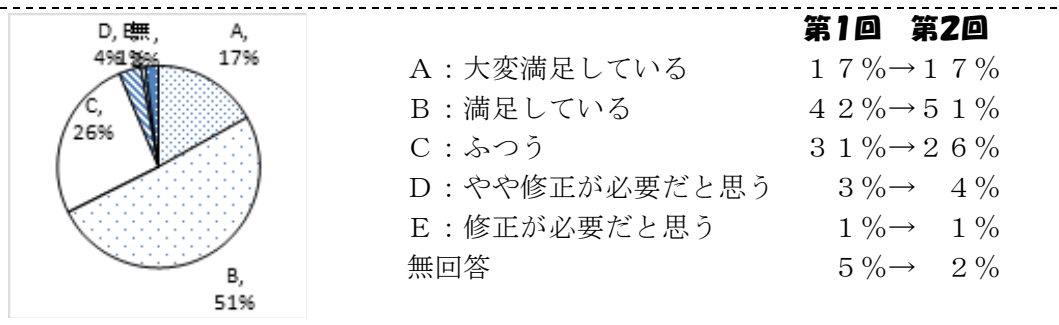
また、豊かな生活に向けて、関係諸機関の皆さんと連携を図りながら支援していくことも大切と考えます。支援会議他を通じて、支援が共有できる体制を今後とも大切にしていきます。

3 各部・寄宿舍及び関係諸機関との連携

⑤ 児童・生徒の支援のあり方について、保護者は必要な時に必要な人に相談できていると思いますか。



⑥ 学校は、支援会議等を通して、各部や寄宿舍、関係諸機関との連携を図りながら支援を行っていると思いますか。



A「大変満足している」とB「満足している」を合わせると1回目も2回目も6割を越えています。(1回目63%・2回目66%)

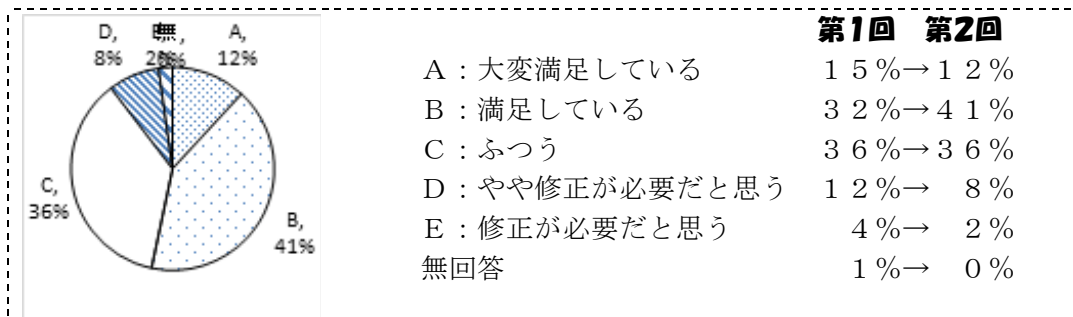
2学期以降も、ご心配なことや困っていることなどを担任や部長他にご連絡いただけているように思います。また、「スムーズに対応してもらっている」や「支援会議において、多方面の意見やご指導をいただけた」というご意見もいただきました。

しかし、「福祉・医療・教育との連携は十分とは言えない」というご意見もありました。評価がDやEの皆様のご意向に添えるよう心がけていきます。

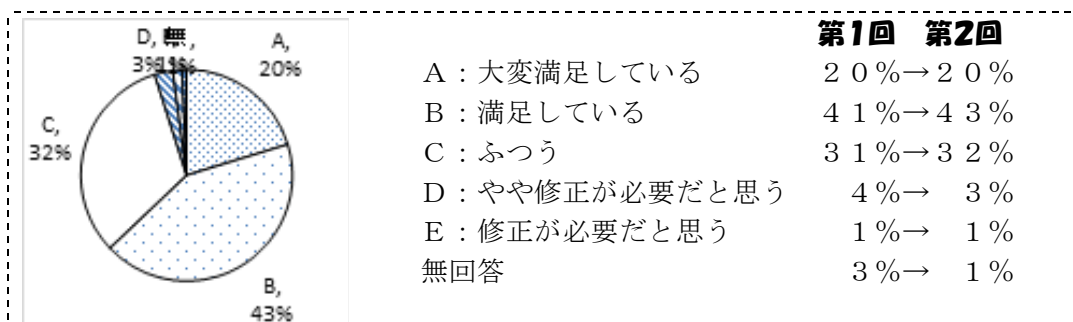
今後も、担任や各部部長、保健室・教育相談・自立活動・進路指導などの職員にお気軽にご相談ください。

4 安全・安心な学校環境の充実

⑦ 学校が実施している安全指導や避難訓練，また現状の施設・設備等の環境は，児童・生徒が安全な生活を送る上で十分だと思いますか。



⑧ 学校は，いじめ・体罰・セクハラ防止に努め，児童・生徒の人権に配慮した支援を行っていると思いますか。



1回目，⑦はA「大変満足している」とB「満足している」を合わせた評価が5割を下回って（47%）いました。2回目は53%と少し上がっていますが，トイレの衛生面の改善や雨漏りなど，改善や修繕を望むご意見が寄せられています。可能なところから修繕していますが，今後も安全面や衛生面への配慮を怠らぬよう努力していきます。また，災害時に備えた準備（備品や食料品，子どもたちのヘルメット）や災害時の対応など，富士見町の協力を得ながら進めることができそうです。

⑧では，概ね良いという評価をいただいています。（1回目のABの合計は61%・2回目のABの合計は63%）

同性介助や生徒の呼称についてまだ課題はありますが，今後とも正しい人権意識を持ちながら，児童や生徒の人権を大切にしたいと心掛けて支援を心がけていきたいと思っています。

お忙しい中，第2回アンケートへのご協力ありがとうございました。今回のアンケートの結果をふまえて，よりよい教育活動が行われるように取り組んでまいりたいと思います。

長野県諏訪養護学校
 教頭 星合 祐一
 担当 中條 真一
 TEL 0266-62-5600